

まほらいな市民大学の様子

令和8年5月21日（木） 地域めぐり講座

『一夜の城・上伊那クリーンセンターの見学』

・高遠石工の話と建福寺の石仏見学』

講師 生涯学習課文化財係 熊木奈美 氏 ・上伊那広域連合の方
高遠石工研究センター事務局長 熊谷友幸 氏



若葉・青葉の季節、雨降りとなってしまいましたが、「高遠町総合福祉センターやますそ」で持参したお弁当をとりながら、午前・午後と三か所をめぐる講座がありました。

「一夜の城」は武田氏征伐のため織田信忠率いる織田軍が使用した城であるといわれています。発掘調査で堀があったことや出土品のこと、中世の富県にはいくつもの城があったことなど、熊木奈美氏から興味深い話がありました。

「上伊那クリーンセンター」では施設の見学をしました。ゴミ焼却の仕組みや発生した熱を使つての発電など、安全性と環境保全リサイクルについて学ぶことができました。

熊谷友幸氏から「高遠石工」の話と、雨上がりに実際に建福寺の石仏を観ました。石の表面がとてもなめらかで、石仏の美しさに魅了されました。

学生からは「一夜の城は初めて訪れて、ここに昔織田軍がいたと思うと不思議な感じになりました。」「クリーンセンターの発電利用は非常にエコで優れていると思った。ゴミの分別をしっかりとっていききたい。」「石仏がとても美しく感動しました。ひたむきに手作業で造り続け、高遠石工がブランドとなって誇らしく思う。」「今石仏を見つめ、自分自身も見つめなおしたい。」といった感想がありました。